

平成23年度用 新版「図画工作」題材一覧

上 かんじた ことを

1・2年

下 おもった ことを



項目	ページ	題材名
	2・3	かんじた ことを
	4・5	かたちや いろを たのしもう
●	6・7	おひさまに こにこ
●		すきな もの なあに
●	8・9	みんなで かざろう
●	10・11	すなや つちと なかよし
●	12	ねんどで つみき
●	13	どんな かたちの かみにも
●	14・15	おって たてて ゆめの まち
●	16	クッキーやさんになろう
●	17	ドアの むこうに
●	18・19	ならべて つんで
●	20・21	かたちから うまれたよ
●	22・23	かげを うつして
●	24	プレゼントを どうぞ
●	25	どうぶつさん だいすき
●	26・27	いろいろ ベッタン
●	28・29	かんじた こと, おもった こと
●	30・31	なにに なるかな
●	32	のって みたいな
●	33	ニョキニョキ とびだせ
●	34・35	はこの なかまたち
●	36	おはなし だいすき
●	37	コロコロ ゆらゆら
●	38・39	ぞうけいずかん
●	40~42	つかって みよう ざいりょうと ようぐ

項目	ページ	題材名
	2・3	おもった ことを
	4・5	かたちや いろを たのしもう
●	6・7	見つけた よい いかんじ
●	8・9	ぼうしを かぶって
●	10・11	大きな かみで
●	12	ねん土を ギュッ ポン
●	13	ワクワク がっき
●	14・15	たのしい こと 見つけた
●	16・17	まどを ひらいて
●	18・19	どうぶつさんの おうち
●	20・21	ひかりの プレゼント
●	22	スルスルメカで ビューン
●	23	ケーキやさん
●	24・25	ならべて つないで つつんで
●	26	ふしぎな たまご
●	27	ふくろちゃん
●	28・29	大すきな たからもの
●	30	みんなの おうち
●	31	つくって あそぼう
●	32・33	うつして みると
●	34・35	つないで どんどん
●	36	ストロー ビョコ パタ
●	37	おはなし 大すき
●	38・39	ぞうけいずかん
●	40~43	つかって みよう ざいりょうと ようぐ

上 よさを見つけて

3年



項目	ページ	題材名
	2・3	よさを見つけて
	4・5	形や色を楽しもう
●	6・7	大すき自分の線と色
●	8・9	楽しくつかおう
●	10・11	広がれつながれ
●	12	こんなことがあったら
●	13	切ってけずって
●	14・15	ふわりクルクル風パワー
●	16・17	ざいりょうからひらめき
●	18	光を通して
●	19	ガラスびんのへんしん
●	20・21	トントンサクサク木の名人
●	22・23	アートたんけんたい
●	24・25	あのときをわすれない
●	26・27	自ぜんからのおくりもの
●	28	クルクルメカでクルリン
●	29	ゴムの力でトコトコ
●	30・31	虫さんランド
●	32	ものがたりのせかい
●	33	クミクミックス
●	34・35	やさしいモンスター
●	36・37	はんをつかって
●	38・39	ぞうけいずかん
●	40~43	つかって みよう ざいりょうと ようぐ

● 造形遊びをする

● 絵に表す

● 立体に表す

● 工作に表す

学習指導要領で示された項目を軸に、
題材の関連・発展・選択など系統性
を踏まえた構成です。

4年 下 ちがいをみとめて



項目	ページ	題材名
2・3		ちがいをみとめて
4・5		形や色を楽しもう
6・7		すてきなペーパーショップ
8		ぬのでかざろう
9		ねん土のひもから
10・11		コロコロガーレ
12		ぬのにえがいたら
13		紙と水のまほう
14		切って切って木の世界
15		ゆめのれいぞう庫
16		光でうつし出す世界
17		走れドリームカー
18・19		ここには、きっといるよ
20・21		心にのこったそのことを
22・23		つないでいくと
24・25		とび出すメッセージ
26・27		ゆめの世界のゆめの家
28・29		いつもの場所がへんしん
30		絵と言葉で表そう
31		物語の世界
32・33		べんりなマイボックス
34・35		それ行け たんけんたい
36・37		ほってすって
38・39		ぞうけいすかん
40~43		使ってみよう ざいりょうと用具

5・6年 上 心を通わせて 下 伝え合って



項目	ページ	題材名
2・3		心を通わせて
4・5		形や色を楽しもう
6・7		風が見えたら
8・9		ねん土の板から
10・11		感じたことを伝えたい
12・13		板を切りぬいて
14		え？名前で絵
15		お気に入り研究所
16		気持ちを表す形や色
17		タワーをたてよう
18・19		楽しく美しく伝えよう
20		土から始めよう
21		ぬのから生まれた形
22・23		アレッ？コレ、 ナニ？
24・25		アニメーションをつくろう
26・27		図画工作の広がり
28・29		線を集めて
30		想ぞうのつばさを広げて
31		不思議な絵
32・33		使って楽しい焼き物を
34・35		刷り重ねて表そう
36・37		アート・レポーターになって
38・39		ぞうけいすかん
40~43		使ってみよう 材料と用具



項目	ページ	題材名
2・3		伝え合って
4・5		形や色を楽しもう
6・7		身近な環境で
8		心にうかぶ夢の世界
9		わたしの小さな部屋
10・11		表し方をくふうして
12・13		どんな動きをするのかな
14		心の中の美術館
15		取り出した形
16・17		板から何が
18・19		表現にこめた思い
20・21		墨から感じる形や色
22・23		かたまつた形
24		光のハーモニー
25		想像のつばさを広げて
26・27		図画工作の広がり
28・29		織る、編む、組む
30・31		12年後のわたし
32		チャレンジ！ ボールコースター
33		ドリームプラン
34・35		版を生かして
36・37		味わってみよう、日本の美術
38・39		ぞうけいすかん
40~43		使ってみよう 材料と用具

鑑賞する を示します。

平成23年度用 新版「図画工作」構造図

領域	項目	題材の系統		1・2上	1・2下
A表現	造形遊びをする活動	材料や場所などをもとに活動する	自然材,人工材をもとに活動する	・すなや つちと なかよし (p.10,11) ・なにに なるかな (p.30,31)	・大きな かみで (p.10,11) ・ひかりの プレゼント (p.20,21)
			場所,環境を生かして活動する		
		体全体の感覚や技能などを働かせて活動する		・ならべて つんで (p.18,19) *いろいろな ベッタン (p.26,27) 「絵に表す」と関連	・ならべて つないで つつんで (p.24,25) ・つないで どんどん (p.34,35)
	絵に表す活動 (絵や立体,工作に表す活動)	生活経験から絵に表す		・おひさまにここ (p.6,7) ・すきな もの なあに (p.6,7) ・かんじた こと,おもった こと (p.28,29)	・たのしい こと 見つけた (p.14,15)
			想像を絵に表す	物語やテーマなどから想像して絵に表す	・のって みたい (p.32) ・おはなし だいすき (p.36)
		材料,技法,仕組みなどから想像して絵に表す		・どんな かたちの かみにも (p.13) ・ドアの むごうに (p.17) ・かたちから うまれたよ (p.20,21)	・見つけたよ いい かんじ (p.6,7) *スルスルメカで ビューン (p.22) 「工作に表す」と関連 ・みんなの おうち (p.30)
		版に表す		(*いろいろな ベッタン「造形遊びをする」 p.26,27)	・うつつて みる (p.32,33)
	立体に表す活動 (絵や立体,工作に表す活動)	材料を加工したり組み合わせたりして立体に表す	粘土や石などの材料を加工したり組み合わせたりして立体に表す	・ねんどで つみき (p.12) ・クッキーやさんになろう (p.16)	・ねん土を ギュッ ボン (p.12) ・ケーキやさん (p.23)
			粘土を主材料とし想像を広げて情景的な立体に表す	・どうぶつさん だいすき (p.25)	・どうぶつさんのおうち (p.18,19)
			空き箱などの材料を組み合わせて立体に表す	・はこの なかまたち (p.34,35)	
		心材を使って立体に表す			
	平面的な材料から立体に表す		(*おって たてて ゆめのまち「工作に表す」 p.14,15)	・ふくろちゃん (p.27)	
工作に表す活動 (絵や立体,工作に表す活動)	使うもの,飾りものをつくる		・みんなで かざろう (p.8,9) *おって たてて ゆめのまち (p.14,15) 「立体に表す」と関連 ・プレゼントを どうぞ (p.24)	・ぼうしを かぶって (p.8,9) ・まどを ひらいて (p.16,17)	
	遊ぶもの,動くもの,機構を使うものをつくる		・ニョキニョキ とびだせ (p.33) ・コロコロ ゆらゆら (p.37)	・ワクワク がっき (p.13) ・つくって あそぼう (p.31) ・ストロー ビヨコ パタ (p.36) (*スルスルメカで ビューン「絵に表す」 p.22)	
	伝え合うものをつくる				
B鑑賞	鑑賞する活動	表現と関連づけた鑑賞	身の回りの材料や場所,自分たちの作品などを鑑賞する	・かげを うつつて (p.22,23)	・大ききな たからもの (p.28,29)
			自分たちの作品や美術作品,暮らしの中の作品などを鑑賞する		
		表現題材内での相互鑑賞		(各表現題材内に適宜掲載)	(各表現題材内に適宜掲載)
	表現と鑑賞(そうけいすかん)表現における発想ソース及び鑑賞図版として		◆どんな かんじ (p.38,39)	◆かたちって おもしろい (p.38,39)	

3・4上	3・4下	5・6上	5・6下
・広がれつなぐ (p.10,11) ・光を通して (p.18) (* ふうりくくる風パワー「工作に表す」 p.14,15)	・ぬのでかざろう (p.8) ・光でうつし出す世界 (p.16)		・光のハーモニー (p.24)
・自ぜんからのおくりもの (p.26,27)	・いつもの場所がへんしん (p.28,29)	・風が見えたら (p.6,7) ・アレ? コレ, ナニ? (p.22,23)	・身近な環境で (p.6,7)
・クミクミックス (p.33)	・つないでいくと (p.22,23)		
・あのときをわすれない (p.24,25)	・心にごったそのことを (p.20,21)	・感じたことを伝えたい (p.10,11)	・表し方をくふうして (p.10,11)
・こんなことがあったら (p.12) ・ものがたりのせかい (p.32)	・絵と言葉で表そう (p.30) ・物語の世界 (p.31)	* え? 名前で絵 (p.14) 「工作に表す」と関連 ・気持ちを表す形や色 (p.16) ・想ぞうのつばさを広げて (p.30)	・心にかぶ夢の世界 (p.8) * 心の中の美術館 (p.14) 「鑑賞する」と関連 ・想像のつばさを広げて (p.25)
・大すき自分の線と色 (p.6,7) ・ざいりょうからひらめき (p.16,17) * クルクルメカでクルリン (p.28) 「工作に表す」と関連	・すてきなペーパーショップ (p.6,7) ・ぬのにえがいたら (p.12) ・ゆめのれいぞう庫 (p.15)	・土から始めよう (p.20)	・墨から感じる形や色 (p.20,21)
・はんをつかって (p.36,37)	・ほってすって (p.36,37)	・刷り重ねて表そう (p.34,35)	・版を生かして (p.34,35)
・切ってけすって (p.13)	・ねん土のひもから (p.9)	・ねん土の板から (p.8,9)	・取り出した形 (p.15)
・虫さんランド (p.30,31)	・それ行け たんけんたい (p.34,35)		・わたしの小さな部屋 (p.9)
・ガラスびんのへんしん (p.19) ・やさしいモンスター (p.34,35)	・ゆめの世界のゆめの家 (p.26,27)		・12年後のわたし (p.30,31)
	・紙と水のまほう (p.13)	・タワーをたてよう (p.17) ・ぬのから生まれた形 (p.21) ・線を集めて (p.28,29)	・かたまった形 (p.22,23)
・楽しくつかおう (p.8,9) ・トントンサクサク木の名人 (p.20,21)	・切って切って木の世界 (p.14) ・べんりなマイボックス (p.32,33)	・使って楽しい焼き物を (p.32,33)	・板から何が (p.16,17) ・織る, 編む, 組む (p.28,29)
* ふうりくくる風パワー (p.14,15) 「造形遊びをする」と関連 ・ゴムのかたでトコトコ (p.29) (* クルクルメカでクルリン「絵に表す」p.28)	・コロコロガーレ (p.10,11) ・走れドリームカー (p.17)	・板を切りぬいて (p.12,13)	・どんな動きをするのかな (p.12,13) ・チャレンジ! ボールコースター (p.32)
	・とび出すメッセージ (p.24,25)	・楽しく美しく伝えよう (p.18,19) ・アニメーションをつくろう (p.24,25) (* え? 名前で絵「絵に表す」p.14)	・ドリームプラン (p.33)
・アートたんけんたい (p.22,23)	・ここには, きつというよ (p.18,19)		
		・お気に入り研究所 (p.15) ◆ 図画工作の広がり (p.26,27) ・不思議な絵 (p.31) ・アート・レポーターになって (p.36,37)	・表現にこめた思い (p.18,19) ◆ 図画工作の広がり (p.26,27) ・味わってみよう, (日本の美術 p.36,37) (* 心の中の美術館「絵に表す」p.14)
(各表現題材内に適宜掲載)	(各表現題材内に適宜掲載)	(各表現題材内に適宜掲載)	(各表現題材内に適宜掲載)
◆ いっしょにあそぼう (p.38,39)	◆ 道具を使おう (p.38,39)	◆ くらしの形, 世界の家 (p.38,39)	◆ 伝える形, 伝える色 (p.38,39)

*は、特に複数の項目に関連した題材を示しています。◆は、イメージを広げ表現・鑑賞への意欲を高める特設ページです。

平成23年度の小学校に続き、翌24年度には中学校でも新版教科書が使用される。図画工作と美術、新しく求められることの共通項とは？

中学校美術科の教科書に 求められるもの

入学してきたばかりの中学一年生の初めての美術の授業では、必ず教科書を使うようにしています。

小学校を卒業して何もかもが新しい中学校で、美術という教科との出会いをとっても大切にしたいと考えるからです。教科書の編集に携わるようになって益々その思いは強くなりました。

子どもたちが新しい教科書を開き、ページをめくりながら目を輝かせている様子や図版の作品について友だち同士で語り合っている姿を見ていると、そこからたくさんの「創造の扉」が開いていくことを実感できるからです。私が美術のことを何も説明しなくても、すでに子どもたちの中では美術の授業が始まっているのです。教科書を開いただけで夢があふれ出てくる教科は他にあるのでしょうか。

美術の教科書にはそれだけ夢にあふれた可能性を秘めた力があると信じています。美術科の教師として思うことは、子どもたちの願い

や思いを十分に実現させることのできる授業をしているのかということ。このように年度初めには反省しなければならぬことも多く、身が引き締まる思いです。

さて、学習指導要領が改訂され、完全実施される平成24年度には新しい美術の教科書が発行されます。学習指導要領では、発想や構想の能力、表現の技能、鑑賞の能力などが整理されて、育てたい資質や能力、つまり生徒にどのような力を身につけさせるのかということが明確に示されたと同時に、学習内容の構造が整理されました。これにより、題材の指導の際に、発想や構想の能力と表現の技能での学習のねらいが明確になったといえます。美術科では知識理解を中心とした教科と異なり、生徒の学習活動から生まれてくるものであ

り、生徒自身が表現や鑑賞の活動を通して自分と向き合い自分自身を高めていけるようになることが大切なのです。

美術の教科書が果たすべき役割とは何でしょうか。必要な情報を得ることや活動の見通しがもてるようになることはもちろんですが、一ページ一ページに美術を学習する意味がはつきりと伝わってこなければなりません。作品づくりが目的ではなく「美術の学習を通して何を学ぶのか」「学んだことをどの様に生かすことができるのか」ということが伝わってこなければならぬと考えます。美術科の教科書は生徒たちが進むべき道を見いだすことのできる羅針盤として役割が求められるのではないのでしょうか。

（お茶の水女子大学附属中学校

小泉 薫）

平成23年度用 新版 日文「図画工作」

表紙では、児童の作品を全図で掲載し、作品本来のよさを感じ取れるようにしています。
裏表紙では、「図画工作を通してのコミュニケーション」をテーマにした学年ごとの造形活動を紹介しています。

1・2上 かんじたことを



表紙：「ぞうくんのさんぽ」
裏表紙：幼稚園・保育所の子どもたちとの造形活動のようすを紹介

1・2下 おもったことを



表紙：「カラフルなうみ」
裏表紙：地域のお年寄りとの造形活動を通じた交流を紹介

3・4上 よさを見つけて



表紙：「イカを大りょうにつる船」
裏表紙：全国各地のお祭りを紹介

3・4下 ちがいをみとめて



表紙：「小島の森」
裏表紙：自分たちの作品を校内に飾って鑑賞する活動を紹介

5・6上 心を通わせて



表紙：「マイ・データ・ベース」
裏表紙：外国語で日本の文化を紹介する活動を紹介

5・6下 伝え合って



表紙：「野球」
裏表紙：中学生との造形活動による交流を紹介

形 *Forme* No.293-2010 CD33106

日文教育資料[図画工作・美術]

定価 210円(本体200円+税5%)

平成22年(2010年)5月21日発行

編集・発行人 佐々木秀樹

本書の無断転載・複製を禁じます。

発行所 **日本文教出版 株式会社**
<http://www.nichibun-g.co.jp/>

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171